

羊蹄山 「比羅夫コース」

日 程 2020年7月12日

参加者 CL 藤木 (晴)

A 班 渡邊、内山、八重樫、太田 B 班 若林、宇田、酒井、増川

50周年を祝う記念登山を4コースで開催。早朝に伊達道の駅集合(4:30)

「眠い」を合言葉に真狩の開会式P場へ向かう。「開会式」と集合写真後に各グループ

(6:00)出発。比羅夫P場、車が4台とテント1張り。午後から雨の予報、低い雲に覆われているが風も無く、歩きにはよいか。登山口(6:45)出発。このコース

初めてが6名、希望の理由。しばらく平坦路を歩き、450mからジグザクの急登が始まる。1合半(550m)で「風穴」を覗くも、涼しい風が吹き出ていない。2合目(7:40)、登りきった所で尾根上に出る。3合目(8:10)、湿度が高いためか汗が出る、各合目で給水。エゾマツとダケカンバの樹林帯を進むと4合目(8:40)、見上げるエゾマツの大木。5合目(8:53)、南に少しの青空、下界の景色も



垣間見ると元気も出てくる。私は「晴夫」下山まで雨は降りません!6合目(9:25)、カメ岩。ダケカンバの林となり、ウコンウツキ、オガラバナ、アジサイが咲いている。傾斜がきつくなり、つづら折りの登りとなります。7合目(9:55)、出発前、健脚者ばかりで私、心配なのとMさん、トップで皆を引っ張る。

8合目(10:25)、ハエマツが多くなり、やがて瓦礫に覆われた9合目(10:50)、非難小屋分岐に着く、少しの風がありTシャツでは寒いです。北山(1843m)経由、この経路は植物の種類が多い、花を楽しみながら火口の縁に出ると、釜の廻りが一望できました。散策路を進むと、いつのまにか最高地点に到着(11:55)。遠くは望めないが風も無く穏やかで、昼食タイム。下山開始(12:25)。



雨降るまえにと休みの無い下りが続く、(13:40)ポツポツと来た、レインウェアを着た途端に本降りとなる。斜面が水の流れとなり、足を開いてテンポよく下る。4合目(14:20)、小降りとなり、下るスピードが速くなる、後続を確認、来ているね!雨降り止み全員が余裕の様子で無事に下山完了(15:25)。

真狩温泉で入浴、伊達到着は私たちが最後でした。

登り【5時間10分】下り【3時間】(歩行12.3km 歩数31,400)



記 酒井